



第1号

教育委員会

たより

文責  
伊平屋村  
教育委員会  
屋比久健太郎



令和5年度  
「伊平屋村教職員激励会・施策説明・教育長講話」

ようこそ(てるしの)の島 伊平屋村へ  
「すべての村民で魅力ある学校づくりを」

令和五年四月四日(火)伊平屋村離島振興総合センター大ホールにて、伊平屋村教職員激励会が挙行された。

本年度は新職員二十一名が赴任した。名嘉律夫村長の激励の挨拶では、「子どもに寄り添い、子ども目線で考える教師」であってほしい。「地域とともにある学校づくり」の推進という二つのお願いがありました。また、地域とともにある学校づくり、地域コミュニティの核としての学校づくりに期待していると語られました。

村校長会会長の玉寄兼明校長(野甫小中)の歓迎のあいさつでは、十五歳の島発ちに向け「気づき、考え、行動できる」自立した児童生徒の育成を呼びかけ、新職員を激励した。

新任教職員を代表して屋良篤校長(伊平屋小)が決意の言葉を述べ、伊平屋村の児童・生徒のために尽力したいと熱く語った。

教育委員会としても赴任された教職員が一日も早く島の生活に慣れ、子ども達と充実した日々を送ることができるよう支援していきたい。



村長激励のあいさつ

令和5年度 伊平屋村教職員激励会  
一、はじめのこぼし 教育課長 伊礼直樹  
二、歓迎のあいさつ 伊平屋村長 名嘉律夫 野那覇瑞穂 与那覇竹盛 校長会長 玉寄兼明  
三、三校新職員紹介 (野甫中学校、伊平屋中学校、伊平屋小学校) 校長会長 屋良篤  
四、決意のこぼし 伊平屋小学校校長 伊礼直樹  
五、教育委員・教育委員会 教育課長 伊礼直樹 職員紹介 伊礼直樹  
六、教育施策説明 指導主事 屋比久健太郎  
七、教育長講話 教育長 与那覇了  
八、おわりのこぼし 伊平屋村の目指す教育 与那覇了  
事務連絡・新任職員記念撮影 司会

伊平屋教育委員会  
施策説明及び教育長講話

教職員激励会の後に指導主事による「教育施策説明」と与那覇了教育長による「教育長講話」が全教職員を対象に行われた。

令和5年2月に策定された「第一期伊平屋村大綱及び第一次伊平屋村教育振興基本計画」から、伊平屋村の教育理念である「つながり ひろがり」とともに学ぶ「伊平屋島発ち教育」新任教職員だけでなく、二、三年目の教職員にとっても、村の教育目標や教育主要施策等を把握し、伊平屋村に赴任した教師としての心構え等を再確認する機会となった。

【教育長講話 教職員感想】

・学ぶは真似るといふ言葉が印象に残っている。教員として、子ども達の真似る存在となる模範となるように研究・修養を続けていくことが大切だとわかった。また、自身も、学んだ後は、型を出て型を破るといふステップを踏んでいこうと思った。  
・理念が明確な言葉で示されていて、教育活動への指針になりました。  
・人に役立つことの喜びで自尊心を育てるところが子どもたちの将来のために大切と思いました。  
・あらたな世界を広げるために学ぶとありました。そのためには教師が学びの世界を広げていけるような関わり方を工夫する必要があると感じ、今後の目標にもなりました。  
また、子ども達から「真似したい」と思われるような教師を目指したいと思えます。



教育長講話



伊平屋小学校 新任職員



伊平屋中学校 新任職員



野甫小中学校 新任職員